



天茶っ子

2022 年 4 月 8 日(金)

天下茶屋小学校

校長 清原良一

入学、進級おめでとう

春らしいやわらかな日がさす季節となりました。天下茶屋小学校が 102 年目を迎えました。そして新 1 年生 28 名、全学年 214 名でいよいよ新しい年度の始まりです。みんな入学や進級したことに対する緊張感と新しい友達や先生との出会いに胸を膨らませていると思います。「安心安全な教育の推進」と「未来を切り開く学力・体力の向上」「学びを支える教育環境の充実」を大きな目標にして、教職員全員で力を合わせて頑張ってまいりたいと思います。保護者の皆様のご理解・ご協力とご支援をよろしくお願いします。

学校生活の基本は、

時を守り、場を清め、礼を正す

「時を守り」とは文字通り時間を守ることです。時間を守ることによって待ち合わせの時間に相手を待たせないことになり、相手を尊重することになります。それにより自分の信用を積み重ねることになります。また期日の決められた提出物や約束などをきちんと守ることで、信頼をえることができます。

「場を清め」とは清掃することです。細かいところまで清掃を行う習慣をつけることで、気づく人になります。また教室内や机の中を整理整頓することで、心も落ち着いてきます。清掃活動を通して、気持ちの良い学習の場所を作ってほしいと思います。

「礼を正す」とは礼儀正しくあいさつすることです。元気よくあいさつすることで自分自身の気持ちがよくなります。あいさつを通して信頼関係が生まれ、お友だちとうまくいきます。

本年度の本校の教育について

Science(科学),Technology(技術),Engineering(工学),Art(芸術),Mathematics(数学)の頭文字をとって、STEAM 教育と言いますが、本年度はこの STEAM 教育を推進しようと考えています。小学校ではプログラミング教育が導入されました。高校の授業では「情報」が必須になり、大学の入試科目になります。また世界は環境や貧困、差別に対して、2030 年までに具体的な「持続可能な開発目標」いわゆる SDG s に向けて動き出しています。そして大阪では 2025 年には大阪・関西万博が開催されます。テーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」に向けたプログラムと連携して STEAM 教育に取り組んでいきたいと思っています。まずは理科室の整備や ICT 機器の整備を充実させ、実験や観察をおよびプログラミングの授業を進めていきたいと思っていますので、よろしくお願いします。